

ERINA

平成29年度第1回賛助会セミナー

日中韓の相互理解へ

- 多文化共生教育の現場から -

上越教育大学大学院
グローバル・ICT・学習研究
教授 釜田 聡

自己紹介1(キャリア)

上越市立城西中学校	3年
上越市立直江津東中学校	3年
上越教育大学附属中学校 (含む:大学院社会系2年)	14年
上越教育大学	16年目

自己紹介2(研究)

教師教育

社会科教育

国際理解教育

東アジアを中心とした
学校教育

カリキュラム開発

自己紹介3(大学・社会)

- 上越教育大学国際交流推進センター長
- 日本学校教育学会常任理事 国際交流委員会委員長
- 日本国際理解教育学会常任理事 国際委員会委員長
- 上越国際交流協会理事
- 上越教育大学附属中学校

教育開発研究事業運営指導委員会委員

- 独立行政法人日本学生支援機構

官民協働海外留学支援制度選考委員会専門選考委員

本日の内容

- 1 はじめに
(1)私と日韓 (2)私と日中 (3)私と「東アジア」(日韓中)
- 2 日韓の相互理解を旨とした研究
歴史教育研究－日韓の国際理解教育
- 3 日中韓の相互理解を旨とした研究
- 4 新しい教育の動向と「日中韓」の共同研究

私と日韓

- 1 KBSがやってくる
- 2 1853年黒船来航(ペリー来港)と
1875年江華島事件(雲揚号事件)
- 3 中学生の日韓交流
- 4 日韓の交流授業－通信使－
- 5 大学生の日韓交流
- 6 日韓の国際理解教育に関する研究

私と日中

- 1 初めの訪中 北京 反日デモ
- 2 ドラエモンと日中戦争
- 3 北朝鮮国境沿いの町

7

私と東アジア

- 1 日本から韓国 韓国を通じて中国へ
北京師範大学 Z先生との出会い
「日本人は、朝鮮半島を通じて、中国を理解してはどうですか」
- 2 東アジアの学校教育の課題
日本学校教育学会のスタディツアー
韓国 北京 台湾 上海 シンガポール タイ
へのスタディツアー
- 3 研究室の留学生の存在

8

2. 日(中)韓の相互理解を旨とした研究 歴史教育研究—日韓の国際理解教育

- 日韓の相互理解をめざした歴史教育の総合的基礎的研究
 科研費基盤研究(C)2006年4月 - 2008年3月 代表者: 釜田聡
- 臨床的協働研究による日韓相互理解をめざした歴史教育の基礎的研究
 科研費基盤研究(C) 2008年4月 - 2011年3月 代表者: 釜田聡
- **日韓中の協働による相互理解のための国際理解教育カリキュラム・教材の開発**
 科研費基盤研究(B)2009年4月 - 2012年3月 代表者: 大津和子
- 臨床的アプローチとESDを基軸とした日韓相互理解のための歴史教育の教材開発研究
 科研費基盤研究(C)2011年4月 - 2014年3月 代表者: 釜田聡
- 東アジアの未来を選択する国際理解教育のカリキュラム・教材開発—日韓関係を中心に—
 科研費基盤研究(C) 2014年4月 - 2017年3月 代表者: 釜田聡
- 日・中・韓三カ国協働による「異己」理解共生を旨とした国際理解教育のプログラム開発
 科研費基盤研究(B) 2017年4月 - 2020年3月 代表者: 釜田聡。

釜田の研究系譜—日韓関係—

日韓相互理解を旨とした歴史教育の教材開発と授業実践(日韓)

日韓中学生・大学生・教員の歴史認識・歴史教育の実態調査

人間関係に関する共通教材の開発—身近なところから—

2018/6/25

10

学生間交流における歴史認識問題 ー友人関係のアプローチー

韓国の若者
「友人」: プライバシーに踏み込む。
友人を丸ごと理解したい。

日本の若者
「友人」: ある程度の距離を保ちつつ、
友人関係を結ぶ。



**歴史
認識**



日韓の学校教育における 日韓相互理解に関する教育の現状

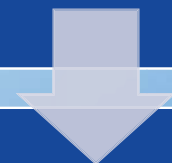
1982年

歴史教科書問題



1990年代～

日韓歴史教育実践交流



2000年代

多様な教育研究交流

日韓相互理解に関する教育研究と教育実践

従来の「日韓の歴史認識問題」
学術的・教科書叙述の検討が中心
専門化・細分化



日韓の教育現場で生起している歴史教育上の諸課題
「臨床的・複合的」



多方面からのアプローチが必要となる。
共通教材の作成, 異文化コミュニケーション, 教師教育での連携,
マスコミやインターネットの言説, ヘイトスピーチ

日韓の教育交流 - 課題 -

歴史教育実践

(国際理解教育の実践)

と教師教育

中学校社会科教師における 歴史認識に関する実態調査

調査対象

新潟県100校，鹿児島県100校の中学校
質問紙調査法（無記名）

約40%の回収率，157名から回答あり。

許信恵・釜田聡「Japanese Teachers' Difficulties in a History Class of Korea-Japan Relations -focused on the result of Reserch into Japanese Teachers-『Studies on History Education(歴史教育研究)VOL.8』 韓国歴史教育学会，pp.263-285，2008

これまで，ご自分が教えてきた歴史教育を振り返り，次の設問についてどのように思いますか。

「はい」 どちらかとえいえば「はい」
どちらかといええば「いいえ」 「いいえ」

問

- 1 おぼえる学習を重視して教えてきた。
- 2 考える学習を重視して教えてきた。
- 3 受験があることを意識して教えてきた。
- 4 「歴史は現在を考えるために学ぶ」と教えてきた。

日本の中学校社会科教師 肯定的評価ベスト5

はい

いいえ

受験があることを意識して教えてきた。	74	70	12	0	2018/6/25
「民主主義や平和の歴史を教えること」を心掛けてきた。	59	84	14	0	
「歴史は現在を考えるために学ぶ」と教えてきた。	57	78	19	2	
おぼえる学習を重視して教えてきた。	46	87	21	3	
「歴史は未来を考えるために学ぶ」と教えてきた。	61	71	23	2	

17

日本と韓国の相互理解のための歴史教育・歴史教育研究の方途として、次のことについて、どのようにお考えですか。下のA～Dのうち、最も近いと思うところに○印を付けてください。（日本の社会科教師）

「重視すべき」 どちらかといえば「重視すべき」
どちらかといえば「重視すべきと思わない」「重視すべきとは思わない」

はい

いいえ

歴史の見方・考え方をはぐくむ歴史教育	80	68	4	0
人権を重視した歴史教育	69	75	5	3
日本と韓国の相互理解をめざした歴史教育	72	70	9	1
近現代史を重視した歴史教育	59	71	18	4
東アジア史を重視した歴史教育	47	81	21	3

18

自由記述式の設問

- これまでの日韓関係の授業実践で、特に
困難を感じられることがありましたらお書き
ください。 2018/6/6
- 今後の日韓の相互理解をめざした歴史教
育のため、日韓双方に対してご意見をお書
きください。 19

①教科書叙述

- A「自虐史観的な記述があるのではないか。柳寛順の記述
については取り扱いに疑問がある」 2018/6/25
- B「日本の過去の過ちをきちんと記述すべき」であるという意
見に分類される。
- C「教科書ではどのような立場で教えるべきか、曖昧な表現
で書かれてあり分かりにくい」
- 教科書叙述とかかわらせながら自らの歴史認識の在り方につ
いて率直に迷いを吐露している教員もいる。 20

②歴史教育実践

- A「韓国併合から1945年の日本の敗戦までの日韓関係をどのように教えたらいいのか未だに自分なりの考えが持てない」
- B「加害者日本・被害者韓国の構図が強すぎると現在及び未来の日韓関係を構築していく際、対等なパートナーシップを考える際の弊害となる可能性がある。どうすればいいか未だ分かりません」
- C北朝鮮の現状と歴史、韓国とのかかわりをどのようにとらえ、生徒に教えるかについて苦悩している教師像がうかがえた。

2018/6/25

21

③マスコミや地域，保護者，生徒

- 「金正日や反日感情など，マスコミから流れてくる半島の情報をそれに関するコメント等によって，偏見を強く持っている生徒がいる」「領土問題や反日ばかりがマスコミに取り上げられるので，生徒も片寄った知識が多い」
- 「校区に，保守的・右翼的な人がいて，その勢力の圧力を感じることもある」
- 「母親が韓国の生徒がいました。その時は，日本の史実だけ教えてどう感じるのか不安に思いました」「生徒の中に在日朝鮮・韓国人がいる場合，どう指導したらいいか戸惑うことがあった」

2018/6/25

22

④その他

- A「日韓関係に限らず日中関係においても、近現代史では明確な歴史認識(日韓双方が納得するもの)がなく、指導に苦慮しております」
- B「日本の戦争責任に関する学習がなかなか深まらない現状があります。若い社会科の先生の歴史認識も不安なところですよ」
- C「日韓の歴史認識のぶれを自分自身がどのように捉え、授業化していくか難しい面がある」

2018/6/25

23

(2) 今後の日韓相互理解をめざした歴史教育のため、日韓双方に対する意見について

・考察の視点

日本は

「①歴史教育の内容」「②歴史教育の方法」
「③教員の資質向上」「④日韓の対話」
についての四つとした。

韓国は、「①歴史教育の内容と方法」

「②その他」とした。

2018/6/25

24

日本 ①歴史教育の内容

- A「過去の事実をきちんと教えるべき」2018/6/25
- B「戦後の日韓関係を丁寧に教えるべき」
- C「近現代の日本の歩みは東アジア史の中では極めて異質で、日本がむしろ東アジアから多くのことを学んできたことを教えるべき」25

日本 ②歴史教育の方法

- 「教えるための資料の充実が必要ではないか」2018/6/25
- 「他国に興味・関心をもたせる工夫や指導の充実(文化・生活)」
- 「歴史に登場する人物の心情を考察する(感情的にならないように)」
- 「韓国の立場から見た日韓の歴史を理解する」

日本 ③教員の資質向上

少数ではあるが、「社会科教師および他の教師の歴史認識の向上」を指摘する意見があった。

特に注目されるのは、社会科以外の教師の歴史認識の向上を指摘していることである。

2018/6/25

27

日本 ④日韓の対話

- A: 現在、日韓双方の歴史学・歴史教育研究者を中心に進められている歴史教育交流の更なる深化を求める意見がある。
- B: 現在の日韓の歴史学・歴史教育研究の対話の成果に期待する一方で、時折噴出する日韓の歴史問題については、「もういいかげんにしてほしい」という苛立ちも散見される。

2018/6/25

28

3 日中韓の相互理解を 目ざした研究

29

はじめに(研究の経緯)

2007

日本・韓国・中国による三カ国
教材開発共同
ワークショップ

3Fs

2009—2011

日中韓
国際理解教育
カリキュラム・教
材共同開発

2014~

異己理解・共生
PROJECT

姜英敏

異己理解

30

2007年8月札幌:「日本・韓国・中国による三カ国
教材開発共同ワークショップ」の「生活文化」グループ

What do you
think this
photograph
is about?

2018/6/25



THE FIRST MEAL CEREMONY

• HISTORY

SINCE THE HEIAN PERIOD

“THE FIRST FISH CEREMONY”

“THE NEW CHOPSTICKS CEREMONY”

“THE CHOPSTICKS CEREMONY”

“THE HUNDREDTH DAY CEREMONY”

“THE TEETH STRENGTHENING CEREMONY”

**WHEN DOES A BABY RECEIVE THE FIRST MEAL
CEREMONY?**

2018/6/25

32

THE HUNDREDTH DAY CEREMONY IN JAPAN, CHINA AND KOREA

2018/6/25

- WHAT KINDS OF CEREMONIES ARE HELD AS CHILDREN GROW UP?
- IDENTIFY ALL THE CEREMONIES HELD FOR A CHILD SINCE BIRTH AND REPORT YOUR FINDINGS!

33

KOREA

AUGUST 15, 2005

(光復)

IN FRONT OF SEOUL CITY HALL

2018/6/25

34

In front of Seoul City Hall



太極旗(たいきょくき)

WHAT DOES AUGUST 15
MEANS TO THE PEOPLE OF
JAPAN AND CHINA?
HERE IS YOUR ASSIGNMENT!

2018/6/25

37

日中韓国際理解カリキュラム・教材共同開発

教師の
成長

日本

子ども
の変容

韓国

中国

38

東アジア三カ国の協議(ソウルにて)



三カ国での...

日本：友人が席を離れたとき、友人の携帯電話に出ることはありますか？

表示を見て、出ることはありますよ！

それは、面白そうだ！

エー！

でも、教材としてはどうかな？

韓国での授業実践交流



41

教材作成のためのアンケート調査

実施日時と実施校

日本: 2011年12月~2012年1月 合計199名

上越教育大学附属中学校 1年生 119名

同志社香里中学校 1年生 80名

韓国: 2011年12月15日~20日実施 合計200名

京畿道・富川市カチウル中学校 1年生 200名(6クラス)

中国 2011年12月実施

合計172名

牛舎山一中実験学校

7年生 93名

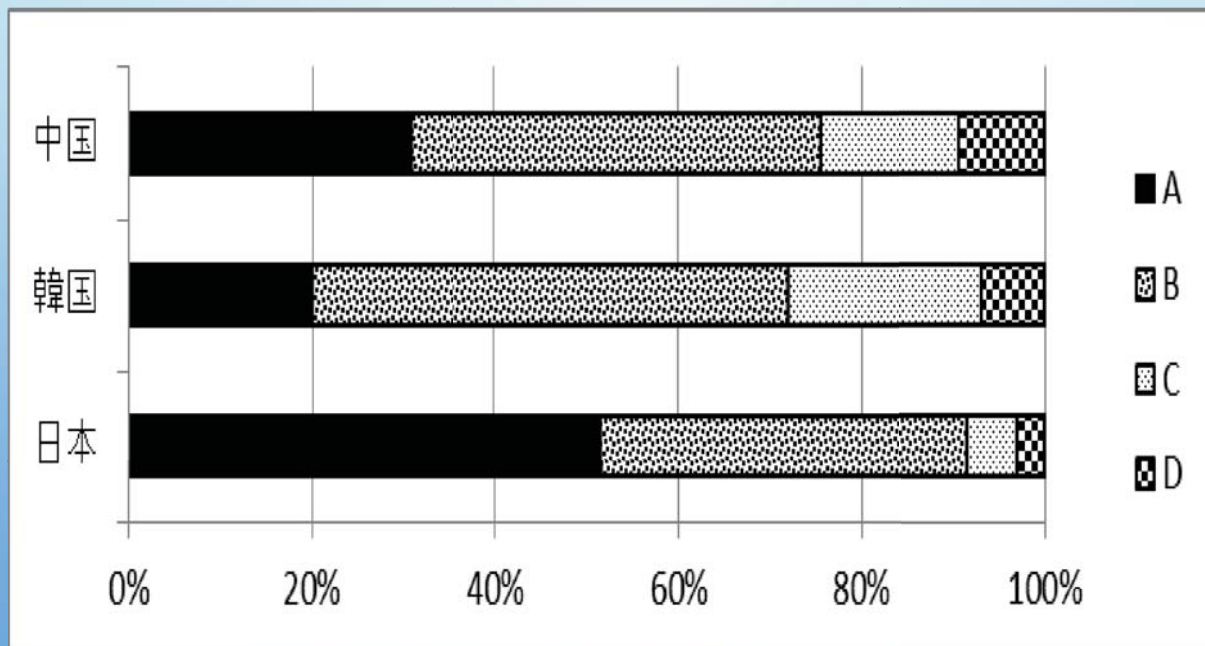
北京十二中学校

7年生 69名

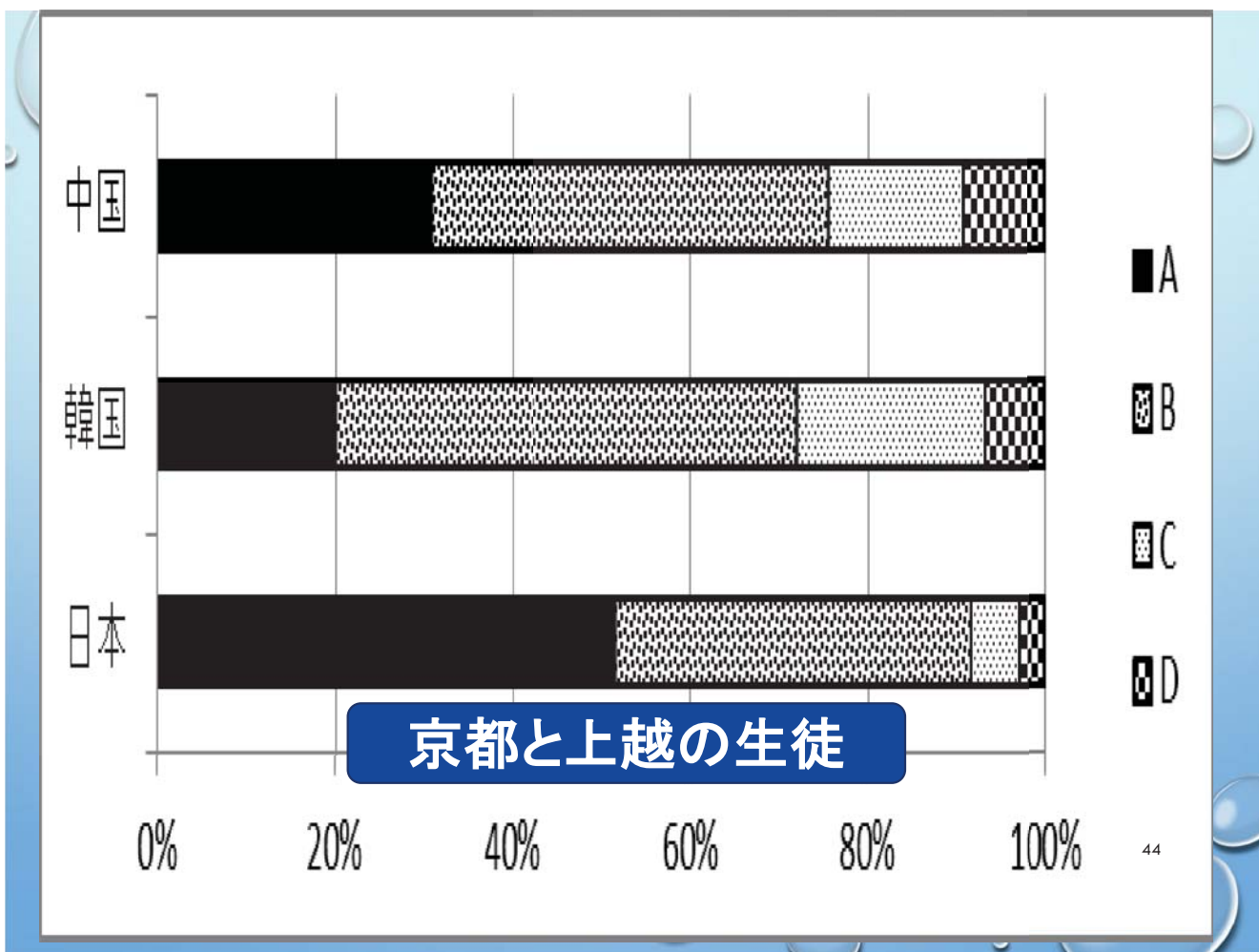
42

狭い道なのに、道の真ん中を歩き、反対方向から人が来ても自分からよけない人がいます。あなたはどのように思いますか。次のA～Dから一つ選び、記号に○印をつけなさい。

- A 許せない B どちらかといえば許せない
 C どちらかといえば仕方ない D 気にならない



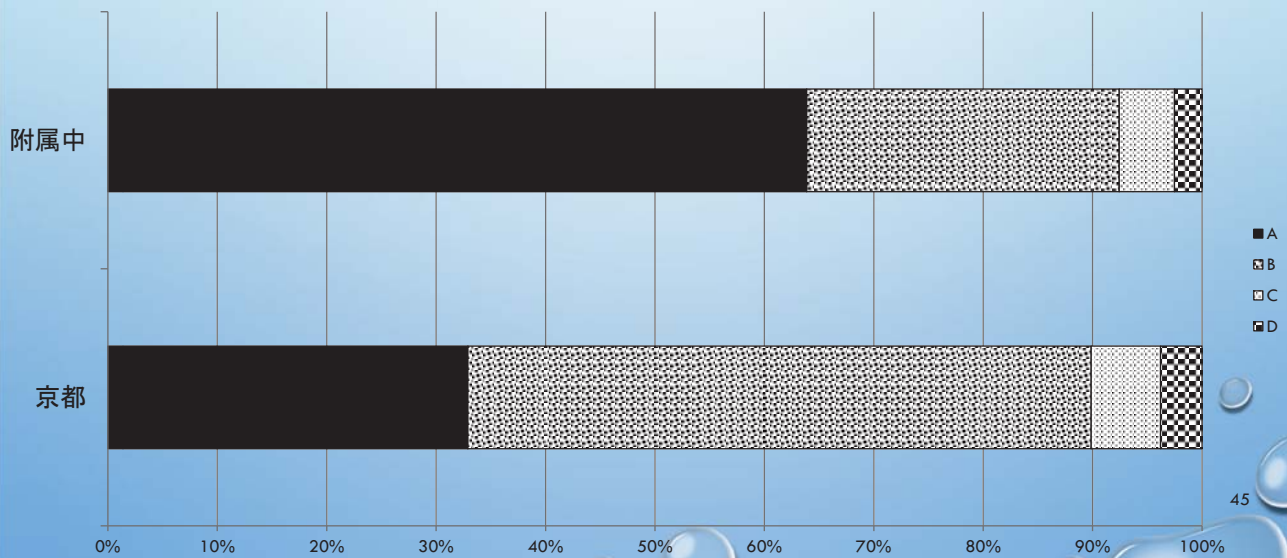
43



44

狭い道なのに、道の真ん中を歩き、反対方向から人が来ても自分からよけない人がいます。あなたはどのように思いますか。次のA～Dから一つ選び、記号に○印をつけなさい。

- A 許せない
- B どちらかといえば許せない
- C どちらかといえば仕方ない
- D 気にならない



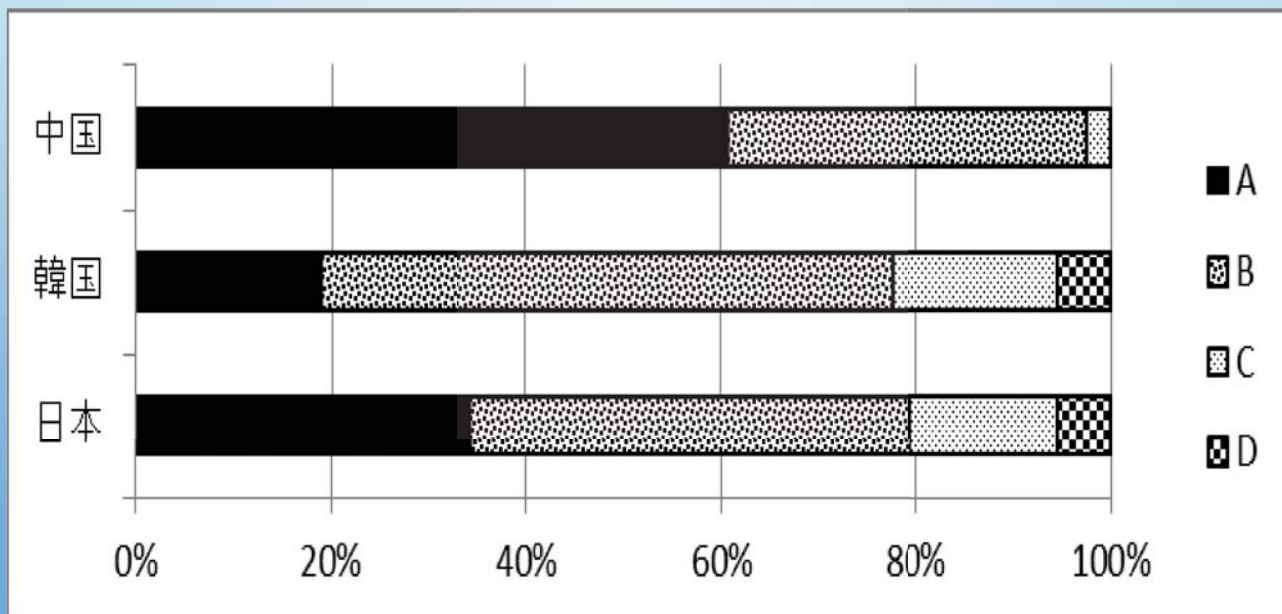
京都



上越

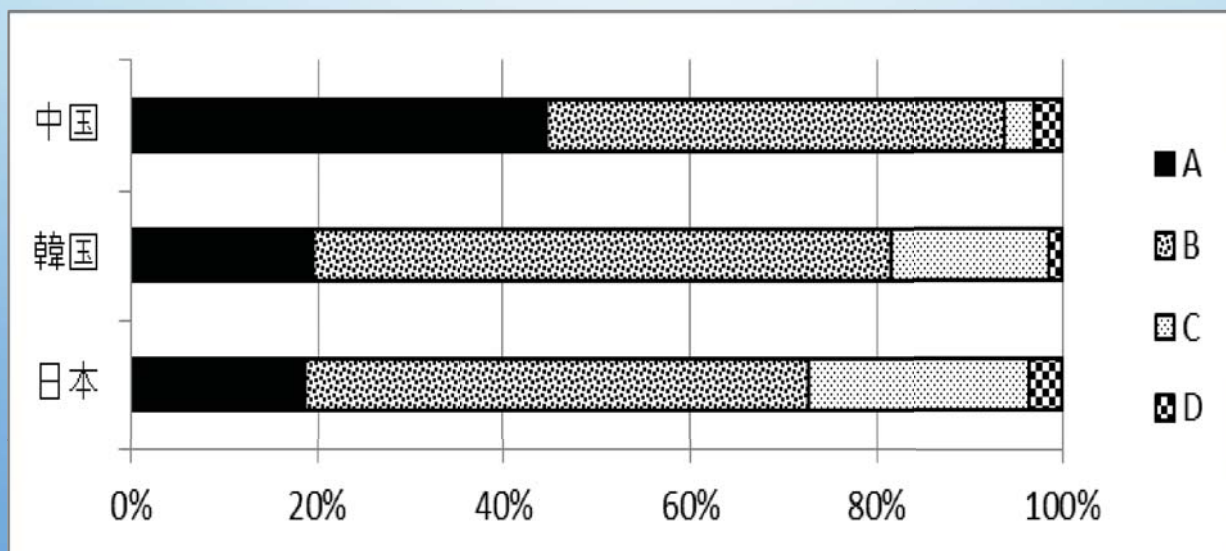
授業中、あなたの意見と友人の意見が対立したとき、あなたは自分の意見をきちんと主張できますか。次のA～Dから一つ選び、記号に○印をつけなさい。

- A できる B どちらかといえばできる
C どちらかといえばできない D できない



あなたは友人がよくない言動をしたとき、きちんと忠告することができますか。次のA～Dから一つ選び、記号に○印をつけなさい。

- A できる B どちらかといえばできる
C どちらかといえばできない D できない



主な学習活動

1 教師の問いかけ「授業中、友人があなたの筆箱の中から黙ってボールペンを取り出し使い始めました。そうした行為についてあなたはどのように思いますか。」について考え、発表する。

- A 友人であっても失礼である。 B いやな気持ちができる。
C ほとんど気にならない。 D 友人であれば当然である。

2 自分の考えと、その判断理由について説明する。

また他の生徒の判断とその理由を聞き自分と異なる考え方があることを再認識する。

3 教師の提示した資料(三カ国のデータ)を見て、日本と韓国、中国の生徒の考え方を知る。

成果と課題

成果

東アジア三カ国がグローバル化の激流に揺さぶられ、自国の歴史や文化、伝統的価値観が変容する過程が見られた。今後の三カ国の共通教材の可能性が確認できた。

課題

- ①発達段階に応じたカリキュラム・教材の開発
- ②教育課程との関連

2014 国際委員会



「異己」理解・共生授業プロジェクト

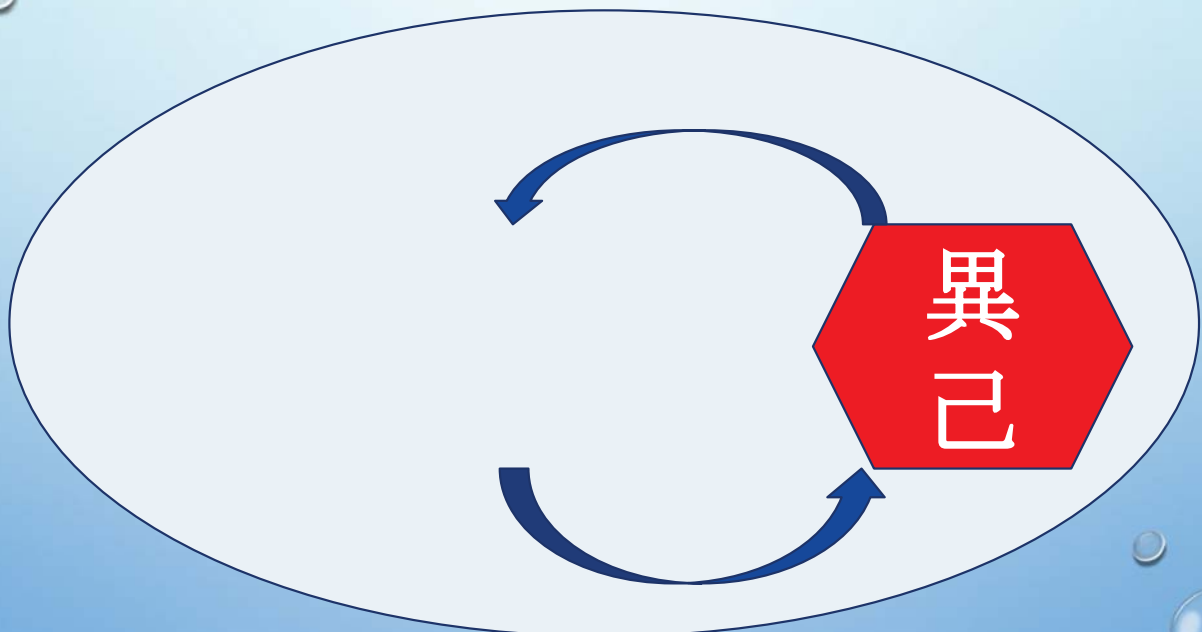
「異己」は、価値多元化社会において異なる価値観や立場を持つ相手を意味し、個人間から国家間のコンフリクトを解決する概念として着目した。

授業の目標

日常の生活習慣や価値観について、
日中韓の小・中学生が対話を行い、
同じ価値でも逆転した価値判断基準
を持つ集団がいることに気づき、その
人たちの考え方を理解すると同時に
普段当たり前と思っていた自分の考
え方を省みるきっかけをつくる

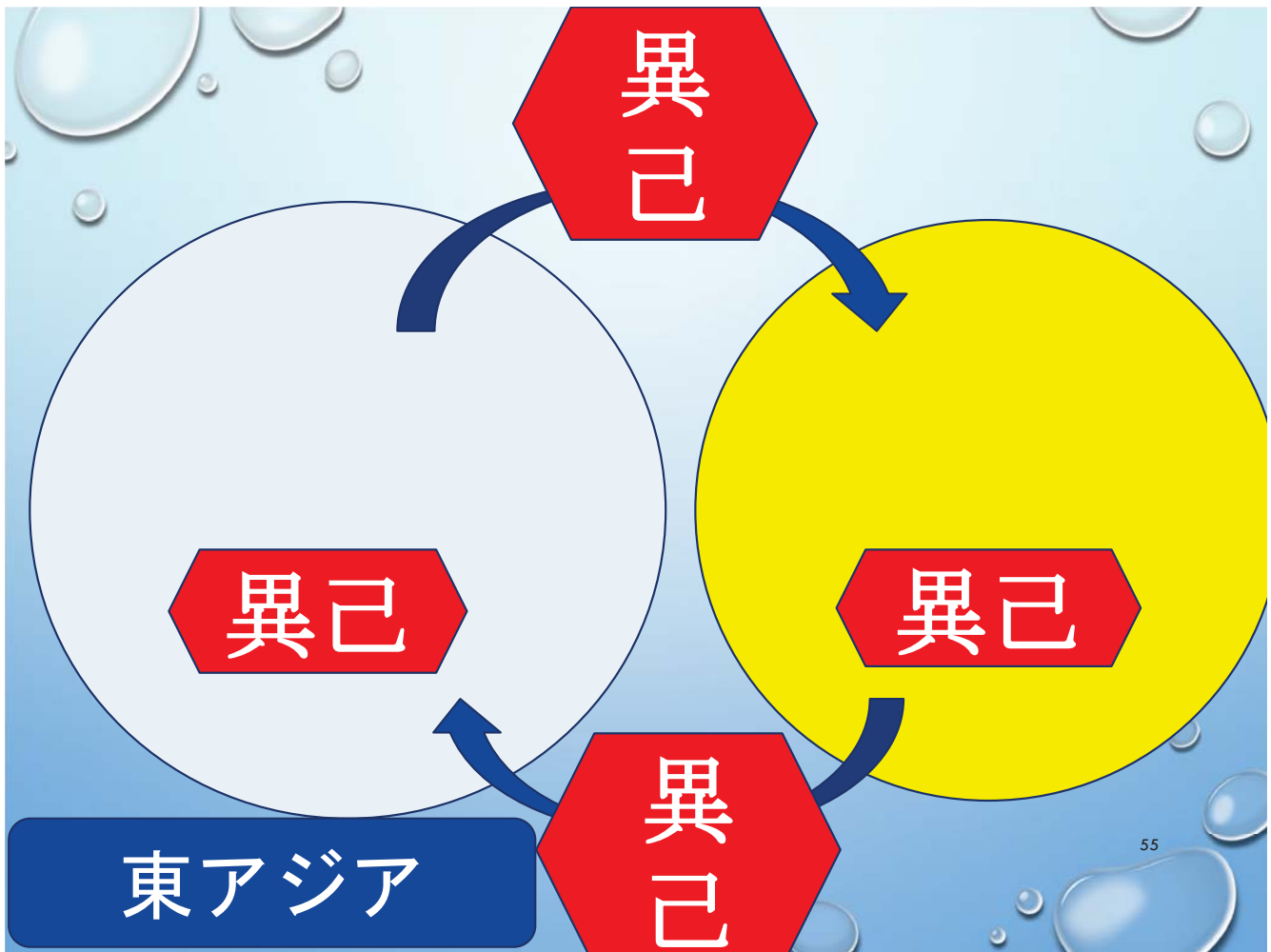
53

研究の構造（内部）



特定の集団

54



「異己」との対話

1

- 集団内(クラス内)の異己の認識と対話

2

- 集団外(クラス外)の異己の認識と対話

3

- 集団内外との対話を通じて、「共生」へのアプローチを創出する

56

異己理解・共生のための授業

・【シナリオ】

- ・ 武(たけし)さんと毅(つよし)さんは、中学生です。二人は2年1組に所属し、とても仲のよい友人です。二人が在籍する中学校では、2年生になると、修学旅行に出かけます。今年は、2泊3日の日程で東京に行くことになりました。
- ・ 次の場面1～4について、あなたはどのように思いますか、以下の各問いに回答してください。

57

【場面1】

修学旅行の1日目の夜の事です。たけしさんとつよしさんが、夜の自由時間のときに、部屋の中で、家から持ってきたお菓子(おやつ)を出して食べてよいことになりました。それぞれのおやつを出して楽しく食べ始めました。つよしさんは、自分も持ってきたチョコレートを出して食べようと思いましたが、トイレに行きたくなり、部屋から出てトイレに行きました。しばらくして、部屋に戻ってきたら、つよしさんが出しておいたチョコレートが全部なくなっていました。つよしさんは、困った顔をして、たけしさんに「ぼくのチョコレート知らない」と聞きました。すると、たけしさんが、「ぼくが好きなチョコレートだったので、みんな食べたよ」と言いました。

問1

たけしさんの行動についてあなたはどのように思いますか？

次の項目から自分に当てはまると思われる答えを選んでください。

- A ぜんぜん気にしない。仲良しなのであなたのもの、私のものと区別する必要がない。
- B 少し違和感はあるけど、問題にしない。二人の関係にも影響がない。
- C あまりいい気持ちではない。今度またこんなことがあると困る。
- D 不愉快、たけしさんの行動は理解しにくい。今後いいともたちにはしないほうがいいと思う。
- E その他()

59

子どもたちの交流の概要

日本の子どもークラス内と北京

チョコレートが平気で食べる感覚をもつ子どもの存在を知り、驚く。

北京の子どもークラス内と日本

チョコレートを食べられたくらいで、友人を攻撃するのはいかなものか。

日本と北京の子どもの対話

激しい対立ー厳しい言葉

言葉を選び始める子どもたちの姿

60

ここまでを振り返って

- 1 教員の成長
- 2 多様な教育活動へ 特別支援, 道徳他
- 3 教材のブラッシュアップ
シナリオの充実 共生へ
- 4 将来構想
 - (1)縦軸・横軸の広がり
学校種 国(日本・中国・韓国)
 - (2)シナリオ → ガード, アニメ, ビデオ

61



2015. 6. 13 中央大学にて

62

多文化共生社会

→ 多民族共生社会(経団連他2008)

多文化間コンピテンス
(環境と相互に影響し合う)

留学生

外国人
労働者

配偶者



ホスト

(マジョリティ)

多文化社会に必要なコンピ
テンス (Pederson,1994)
(気付き, 知識, スキル)

異文化交流におけるソーシャルスキル



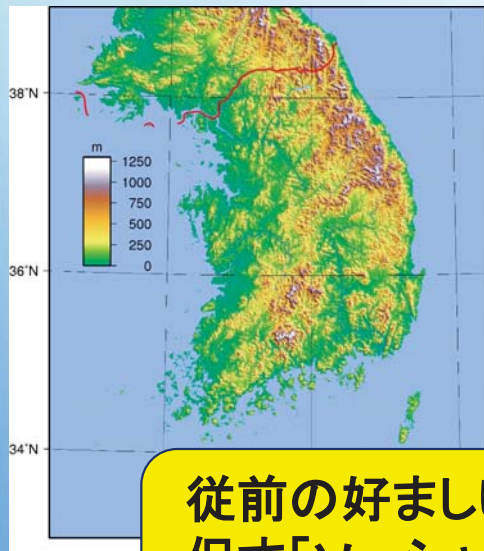
- 1 言語への対応
- 2 習慣への協力
- 3 異質さへの寛容
- 4 交流の工夫
- 5 約束の履行



ホスト側のソーシャルスキル
中島・田中(2008)

価値判断基準

ソーシャル
スキル



価値判断基準

ソーシャル
スキル



従前の好ましい行動様式・価値観の形成を促す「ソーシャルスキル」から「異己」を視野に入れた「ソーシャルスキル」を再構成する。

65

新しい学習指導要領
— 知識基盤社会・グローバル化に向けて —

「主体的・対話的で深い学び」の実現

- (「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善)

持続可能な開発のための2030アジェンダ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標 (SDGs)

持続可能な社会

平和・幸福の追求



自立 (自己確立)

今後の教育交流への期待

1

- クラス内の多様性の尊重

2

- クラスの枠組みを超えた対話
(国境を超えた対話)

3

- 国境を超えた対話から共生へ
「異己」の存在の認識から共生へ

69

ご静聴,

ありがとうございました。

70